

令和6年度

「運営に関する計画」

大阪市立九条幼稚園

令和6年4月

大阪市立九条幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 様々な予測困難な状況の中、児童や保護者の安全への意識向上を目指し、教職員も想定される災害や緊急時に備えた訓練と共に理解を繰り返しながら、突発的な状況に対応できる力をつけていくことが重要であると考える。
- 幼稚園では、安心・安全な教育環境のもと、児童を取り巻く人的・物的環境を整え、一人一人の子どもの実態に応じた保育を行っている。その教育内容について、保護者を中心として、より広く分かりやすく発信していくことが、地域に開かれた幼稚園運営のために必要である。より充実した保育内容の発信を工夫していきたい。
- 児童は、様々な直接体験を通して興味や関心をもち、友達と関わりながら遊びを楽しんでいる。児童の心を動かす環境の工夫や保育内容の充実のため、活動のねらいや保育内容についての振り返りを丁寧に行い、教職員同士の共通理解を図り、児童がより興味や関心を高め、主体的に活動できるようにしていくことが重要である。
- これまで手作り教材を活用した保健指導の工夫を継続してきたことで、児童、保護者ともに健康への関心や意識が高まってきた。今後も、児童の健康的な生活への関心を高め、良質な生活習慣の定着につなげていきたい。そのためにも、児童の発達段階に合わせた保健指導の工夫と、保護者への発信が、さらに必要であると考える。
- 様々な人と交流する機会をもてるようになってきた。様々な人との交流は、相手に親しみや憧れの気持ちを感じたり、優しく接しようとしたりするなど、児童の人と関わる力の育成において、大きな成果をもたらすものである。そこで、交流活動をさらに工夫していきたい。少人数であることを生かして、園内の人的交流の充実も図っていく。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 令和 7 年度末の保護者アンケートで、「子どもは、幼稚園に行くことを楽しいと思っている」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85 %以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和 7 年度末の保護者アンケートで、「幼稚園は、遊びを中心に直接体験を大切にした教育活動に取り組んでいる」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85 %以上にする。
- 令和 7 年度末の保護者アンケートで、「幼稚園は、子どもの発達段階に合わせて、健やかな体を育む指導をしている」という項目において、「肯定的な回答をする保護者の割合を 85 %以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和 7 年度末の保護者アンケートで、「幼稚園は、様々な連携や交流活動を工夫している」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 85 %以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

学校園の年度目標

○令和6年度末の保護者アンケートで、「子どもは、挨拶の大切さを知り、挨拶をするようになってきましたか」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を80%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

○令和6年度末の保護者アンケートで、「子どもは、体を動かすこと楽しんでいますか?」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を90%以上にする。

○令和6年度末の保護者アンケートで、「子どもは様々な食べ物に興味・関心をもつようになりましたか」という項目において、「肯定的な回答をする保護者の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

○教職員アンケートで、「ゆとりの日の適切な設定や、負担軽減の工夫などにより、教職員が働きやすい環境を整備している」の項目について、肯定的な回答をする割合を80%以上にする。

○教職員アンケートで、「研修等への参加や振り返りの機会は、自身の資質向上につながっている」の項目について、肯定的な回答をする割合を80%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

(様式 2)

大阪市立九条幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>○令和 6 年度末の保護者アンケートで、「子どもは、挨拶の大切さを知り、挨拶をするようになってきましたか」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 80 % 以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 2、豊かな心の育成】</p> <p>場に応じた挨拶を知り、挨拶の大切さを感じられる活動を工夫する。</p>	
<p>指標　・場に応じた挨拶を知り、様々な人に挨拶をする活動を月に 1 回以上行う。</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>【年度目標】について</p>	
<p>【取組内容】について</p>	
<p>次年度への改善点</p>	

(様式 2)

大阪市立九条幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>○令和 6 年度末の保護者アンケートで、「子どもは、体を動かすことを楽しんでいますか?」という項目において、肯定的な回答をする保護者の割合を 90 %以上にする。</p> <p>○令和 6 年度末の保護者アンケートで、「子どもは様々な食べ物に興味・関心をもつようになってきましたか」という項目において、「肯定的な回答をする保護者の割合を 80 %以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 3、幼児教育の推進と質の向上】 【基本的な方向 5、健やかな体の育成】</p> <p>様々な活動や遊びの中で、体を動かす楽しさを味わえるような働きかけを工夫する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かして遊びたくなるような環境構成や働きかけについて、「大阪市就学前教育カリキュラム」を参考に、週一回以上検討会や振り返りをする機会をもつ。 ・週に 1 回以上、音楽に合わせて、体を動かす楽しさを味わえるような活動を取り入れる。 	
<p>取組内容②【基本的な方向 5、健やかな体の育成】</p> <p>食に興味・関心をもてるような取組を工夫する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園の食育の取組について、ほけんだより・ホームページ・掲示物などを用いて学期に 1 回以上発信する。 ・食に興味や関心をもてるような指導を月 1 回以上実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
【年度目標】について
【取組内容】について
次年度への改善点

(様式 2)

大阪市立九条幼稚園 令和 6 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>学校園の年度目標</p> <p>○教職員アンケートで、「ゆとりの日の適切な設定や、負担軽減の工夫などにより、教職員が働きやすい環境を整備している」の項目について、肯定的な回答をする割合を 80%以上にする。</p> <p>○教職員アンケートで、「研修等への参加や、振り返りの機会は、自身の資質向上につながっている」の項目について、肯定的な回答をする割合を 80%以上にする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向 7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>負担軽減、業務の効率化や操作技術習得に向けた取組を行う。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆとりの日を設定する。(週 1 回) ・ホームページやメール配信システムなど、ICT を活用し、効果的な園運営を工夫する。(年 10 回) 	
<p>取組内容①【基本的な方向 7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>研修会や講演会、他園参観等への参加、キャリアステージに応じた指標を用いて、各自で振り返りを行う。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会や講演会、他園の研究保育に参加する。(年 10 回) ・研修会等の学びを共有する。(資料の配付・回覧等) ・「資質の向上に関する指標」を活用し、各自で振り返りを行う。(学期毎 3 回) 	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標】について	
【取組内容】について	
次年度への改善点	